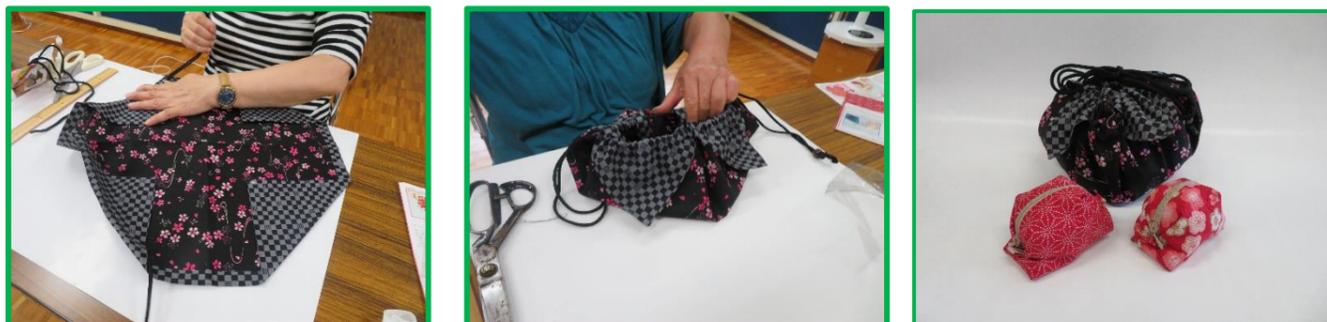


雑貨つくり教室

20日(土)に雑貨つくりで、花巾着とキャラメルポーチをつくりました。巾着やポーチとなるとミシンや手縫いなどで作りますが、今回は気軽に作品を作って欲しいと思い「さいほう上手」という裁縫用ボンドを使って作りました。巾着は接着箇所が少ないのでスムーズに出来上がりましたが、ポーチは折りたたんだり端っこを処理したりファスナーをつけたりなど作業工程が多く、少し手間がかかった所もありましたが何とか完成する事ができました。



＝菅地区に咲き誇る可憐な花『フシグロセンノウ』＝

山元の緑豊かな山々を眺めながらふと気づくことがある。夏の里山に咲き誇っていた白ゆりの花が、全く見られなくなりました。球根を盗掘されたりイノシシに食べられたのかな？日本にはもとはとえば、山から山野草を採取して栽培を楽しむ「山採り」の習慣があり、ブームで乱獲がおこりました。また、杉の植林による環境の変化などが激減の要因かと思えます。

フシグロセンノウ「節黒仙翁」絶滅危惧Ⅱ類(ナデシコ科)多年生草本。夏から秋にかけて分枝した花茎の先に、くっきり目立つ脈のある上品な朱色の5弁花が数輪ずつ木陰の下草の深い緑に映えて咲きます。花名の由来は昔中国から伝えられたと言われ、節がややふくらみ茶色っぽい紫黒色のことから名付けられた。と言われ、「仙翁」は京都嵯峨の仙翁寺で最初に見いだされたと言われています。

とは言っても山元の里山はまだ魅力的です。

残された楽園を節度を守って楽しんで行きたいものです。菅地区内にある桜の下の斜面に、野草の中から元気に背伸びして咲き誇る姿はまるで菅の皆さんのようです。

『フシグロセンノウ』大切にしたいですね。



令和4年度敬老会

新型コロナウイルス感染防止の為、今年も敬老会式典を中止させていただき、75歳以上の90名の皆様に地区会より祝品を贈呈させていただきます。

賀寿者の皆様

誠にありがとうございます

白寿(99歳)

小笠原 輝子様(狸森)

米寿(88歳)

小笠原サト工様(狸森)
佐藤 藤三郎様(元屋敷)
須藤 富美雄様(中ノ森)

長橋 マサ子様(元屋敷)
横戸 惣重様(前丸森)

新刊入りました

芥川賞受賞作

おいしいごはんが食べられますように

高瀬 隼子

直木賞受賞作

夜に星を放つ

窪 美澄

一般書籍

掬えば手には
幸村を討て
恋ふらむ鳥は

瀬尾 まいこ
今村 翔吾
澤田 瞳子

書籍寄贈

亮子よ

佐藤 藤三郎

皆さんぜひご利用ください。